



教育センター所報

GALILEI



アジサイ

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版(カラー)は
「柏崎市教育情報支援システム」
を検索し、トップ画面右上の
「GALILEI」をクリックすると閲覧で
きます。

平成 22 年 7 月号

柏崎市立教育センター

7月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「種を蒔く」	
教育センター運営委員 刈羽小学校長 田中 俊範	1
○ 教育センターたより	
● アクセス（教育研究班）	2
社会性育成へのアプローチ、教育情報支援システム情報	
● プロジェクト K（教育研究班・科学技術教育）	8
研修会・事業の一コマ、紹介します！おススメ教材！	
● 心の窓（教育相談班）	12
学校訪問相談、ふれあいルームから、カウンセリングルームから	
○ 所員随想「つれづれ」 小林 東 赤澤 美保	15
○ 6月の教育センター参加・利用状況	16
○ 8月の行事予定表	17



◆人間関係の希薄化が問われている今日、子どもたちは「人の心」を失いかけていますと厳しい指摘をする方がいます。その方は、“人間らしさと人の心を育てる自然・生活体験やスポーツ体験などが乏しくなっているからだ”と言い、いじめや不登校問題などは、これらの現れの一つとも述べています。

元来、子どもは「遊びの天才」だと言われています。それを発揮する場とゆとりがなくなれば、生きる力も知恵もやせ細ってしまうのは当然かもしれません。

残念なことに、今の子どもたちの親の世代も、子ども時代に思い切り遊んだことのない「遊び阻害世代？」が多くなってきています。親自身が重要性を認識していないから、遊び環境は今後さらに悪化する可能性があるように思えてなりません。これから始まる夏休みは、これらの体験を補うための絶



好のチャンスでもあります。“遊びと学びと体験の中で知的好奇心を維持し、ゆったりと過ごす。”そんな生活を1日でも多くさせてやりたいと思うのは、私だけでしょうか？

先日、恒例の「教科書展示会」が終わりました。新学習指導要領に基づいた小学校の教科書が初めて登場し、関心も高く、多くの閲覧者がありました。約30年ぶりに教育内容が増え、学校現場ではどのように教えるか対応に苦慮されるところと思います。

全国連合小学校長会の調査によれば、新学習指導要領の先行実施に対し、多くの公立学校長は、児童や教員が忙しくなり教育課程実施上の最大の課題は外国語活動の実施で、教員の指導力向上策が必要と考えていることも明らかになりました。ますます学校現場への支援の在り方が問われてきそうな感じがしています。(nh)

今月の巻頭言

種を蒔く

教育センター運営委員
刈羽村立刈羽小学校長
田中 俊範



野原の草花にとって、いつ、どこで芽を出すかは死活問題だという。芽を出す時期が寒さ、暑さに向かう時であったり、周囲に背の高い草花があったりする場合は、成長はおろか生存さえ危ぶまれてしまう。そこで、このようなことがないように草花はいろいろな知恵を絞り、自分の子孫を増やそうとしている（らしい）。何千、何万粒という種を作り、一気に発芽させず、数年にわたって発芽できるようにしたり、一定期間寒さに当たったあとの暖かさに触れることにより初めて発芽したり、あるいは他の草花に先駆けて芽を出したりといろいろな工夫があるという。

野原の草花と違って栽培種の種（たね）は、人の手厚い保護のもと無事に発芽し、成長を続けると思われているが必ずしもそうではない。発芽には①適当な温度 ②水 ③空気が関係していることは5年生の理科で学習する。しかし、このような条件が揃っていても必ずしも高い確率で発芽するわけではない。私も年間30種類以上の野菜や花の発芽を試みるが、思ったように芽が出ない場合も多い。年数が経った種であったり、かたい殻に覆われたり、厚く土をかぶせ過ぎたり、はたまた、発芽を待ちきれずに掘り返したりと、人為的なことも含め発芽には様々な要因が絡んでくる。反対に自然に落ちた種から、思いもしないできのよい苗ができるなど、種がもつ生命力の強さを感じる場合もある。結局は発芽率を高めるには、その種（たね）がもつ性質をきちんと理解して、播種することが大切なようである。

ホームセンターなどでは様々な野菜や花の苗が春早くから並んでいる。より早く、より多く売るための戦略なのだろうか、年ごとに並ぶ時期が早くなるような気がする。春は決してあせる必要はないように思うのだが……。自分で種から育てたものとは2週間位の違いでしかない。）また、新たな品種も次々出ている。華美、味のよさ、安定した収穫、耐病性などが謳われているが、あまりにも多過ぎる品種にとまどいを感じてしまう。それほど華美でなくてもいい。多少味にくせがあってもいい。そんな花や野菜の種を蒔き、1粒の種のもつ神秘さを感じつつ、自分で育てたという実感を味わいたいものである。

数年前、手に余るほどの広さの畑を借りた。どうすれば、その畑を野菜の苗で埋めることができるか、そして、経済的な負担を最小限に抑えることができるかを考えた結果が「種を蒔く」ことだった。とりあえずは、その問題は解決できた。これからは、F1種や近似種の交雑に気をつけながら自家採種を進めたいものと考えている。

1粒の小さな種には、溢れんばかりの命とエネルギー、そして、たくさんの不思議が詰まっているのである。

教育研究班だより

No.104 平成 22 年 7 月 21 日

アクセス

柏崎市立教育センター 〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-1168

Summer Calendar2010

教職員専門研修講座 夏休みカレンダー

夏休みは指導力向上のチャンス！

7月末から8月にかけての研修講座です。

教育センターでは、夏期休業中ますます研修講座の充実に力を入れてまいります。ぜひ、この機会に参加いただき、指導力の向上に役立ていただければ幸いです。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
25	26 環境教育実践PG	27 PowerPoint入門	28 ホームページ作成	29 Excel入門 Excel活用1	30 Word 入門 Word 活用1	31
1 野外宿泊研修	2 特別支援教育 AED 実技講習 1 Excel活用2	3 AED 実技講習 2 Word 活用2	4 AED 実技講習 3	5 カンパリング 技法 キャリア教育 画像編集 1・2	6 図書館教育 情報モラル(小)	7
8	9 市内文化財巡り 地球と宇宙	10 川での投網体験 情報モラル(中)	11 外国語活動・英会話 総合学習 Word活用3	12	13	14
15	16	17 投網体験予備 電流のはたらき Excel活用3	18 学校事務研修 インタラクティブ ユニットの活用	19	20 WISC-III入門	21
22	23 道徳教育 Excelマクロ入門1	24 WISC-III事例検討 PowerPoint活用	25 Excelマクロ入門2	26	27 	28

柏崎市立教育センター

TEL : 0257-23-4591 FAX:0257-23-1168

e-mail: kec@kenet.ed.jp

社会性育成へのアプローチ

「深めよう絆県民運動」が、今年度からスタートしました。その一環としての事業である「第1回社会性育成教員リーダー研修会(新潟県教育委員会主催)」が、去る6月25日に柏崎市立教育センターを会場に開催されました。

各校においては、自校プランに基づいた児童生徒の社会性の育成に計画的に取り組まれていることと思います。リーダー研修会の内容の中から、「社会性育成へのアプローチ」として、県内小中学校の代表的な取組事例について紹介します。



事例1

■課題と目標

自分に自信が持てず、活動意欲に乏しい児童の実態を受け、「自己有用感の育成」を目標に掲げた。

■取組事例

①学校行事等において、一人一人が活躍できる場と役割を設定

運動会での様々な係活動を全員に設定し、運動が苦手な子にも活躍の場を与え、感謝される体験をさせることで自己有用感を高めた。

②異年齢交流における他者のために役立つ場面の設定

ピアサポートプログラムの考え方を取り入れ、下級生を世話する活動やピアカウンセリングを実施し、お互いの悩みを子どもたちが聴き合う活動、支え合う活動により自己有用感を高めた。

③構成的グループエンカウターの有効活用

行事と関連させ、行事の前後に構成的グループエンカウターの手法を取り入れた。ほめほめ大会など、お互いを認め合う活動を取り入れることで行事を成功させるとともに自己有用感を高めた。

■留意点

ただ活動するだけでなく、児童生徒による振り返り活動を充実させる。自己理解や他者理解が深まり、体験したことが生きた体験となって身についていく。

事例2

■課題と目標

入学時に新しい人間関係づくりにつまづく生徒がいるといった実態を受け、「人間関係づくりの能力の育成」を目標に掲げた。

■取組事例

①中1ギャップ解消プログラムの自校プランの見直し

年間を通した小中の交流活動を見直した。小学校が中学校の学校行事に参加したり、児童会と生徒会が合同で実施する「あいさつ運動」を企画したりした。また、中学生による出前授業や部活動体験を実施した。

②ソーシャルスキルトレーニングの実施

日常の場面につながるように学校生活と関連付けたスキルを設定した。教師が、生徒の社会性をきめ細かく見取って、その場その場で正しいスキルが定着するよう支援するといった意識を継続して持ち続けることが大切である。

③アサーションスキルトレーニングの実施

自己の気持ちを言葉で表現する活動、相手を傷つけずに自分の言いたいことを適切に主張するアサーショントレーニングを計画的に実施し、成果に結びつけた。

■留意点

- ・ 小学校低学年から発達段階に合わせて系統的に行うこと。
- ・ 縦割り班活動などでは、教師にやらされている活動ではなく、子ども自身が本当に楽しいと感じているかわり活動になっていることが大切である。

事例 3

■課題と目標

いじめなど反社会的行動が起きているという実態を受け、「規範意識の育成」を目標に掲げた。

■取組事例

①いじめ防止学習プログラム自校プランの見直し

児童生徒が主体となったいじめ見逃し0スクール運動、いじめ追放宣言、触れ合い集会、友だちを思う日の設定などの取組から成果に結びつけた。

②小中、保護者、地域と一体となった取組の実施

地域での子どもを語る会、地域清掃、あいさつウィーク等の実施

③日々の授業を通した社会性の育成

かかわり合って学ぶ授業づくりなど、日々の授業や活動を通して社会的スキルの育成を図った。児童生徒の人間関係や不足している社会的スキルをきめ細かく見取り、教師がその場で適切に介入することで実生活に根差した思いやりの心や規範意識をはぐくんだ。

事例 4

■課題と目標

「困難に対して、他者と協力しながら問題解決を図っていこうとする意欲や態度の育成」を目標に掲げた。

■取組事例

①学校行事における集団づくり

宿泊体験行事、体育祭、合唱コンクール等にグループワークの視点を取り入れて、児童生徒が中心となった活動を支援した。児童生徒の役割や子ども自身のアイデアを大切にしていくこと、また、事後の振り返りでは、結果だけでなく経過や努力の過程を適切に評価してあげることが意欲・態度の育成に結びついた。

②児童会・生徒会による学校をよりよくする活動

学校をよりよくする活動を生徒会で真剣に話し合い、学級や専門委員会を単位とした生徒のアイデアを生かした取組を実施し、自治の向上を図った。

「ノーチャイムデー」「校内・地域クリーン作戦」「ポスターコンクール」などの実施

③自分たちの学級生活を見直す場の設定

学級の問題を自分たちで考え、話し合っ解決していく過程を重視した取組から規範意識や他者と協力して問題解決していこうとする気持ちを育てた。



📁 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名／資料名
6/18	104_スクールオフィス名簿管理講習 NO7_名簿管理講習.pdf (テキスト第 1 版) Excel 活用4名簿管理サンプル4.xls (昨年まで提供していた名簿管理シートにスクールオフィス形式への変換を追加したもの)
6/23	106_スクールオフィス行事管理講習 NO8_行事管理講習.pdf (テキスト第 1 版) 行事予定の出力サンプル.pdf (登録した行事が区分の違いによりどのように反映されるかを示したサンプル) Excel 活用5年間予定表サンプル4_スクールオフィス対応.xls (昨年まで提供していた行事予定表シートにスクールオフィス形式への変換を追加したもの) 汎用行事予定変換マクロ.xls (学校独自の形式からスクールオフィスの形式に変換するマクロ) 年間行事予定表変換例題.xls (OFFSET 関数で学校独自の形式からスクールオフィスの形式に変換する演習用例題)

スクールオフィスに関するテキストは教育センターコンテンツサーバにも整理して登録しておりますのでご利用ください。

■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

📁 8 月に実施される情報関連講座のご案内

◆H22.08.02(月) Excel 活用2(条件判定、複雑な抽出、表引きと便利な関数)

条件判定や件数のカウント、順位付け、表データの検索などの応用的な関数の使い方を学習します。
今年度から校務 PC に合わせて Excel 2003 で実施します。

◆H22.08.03(火) Word 活用2(スタイルとテンプレート機能の活用)

スタイルとテンプレートの機能を中心に、研究紀要や文集など複数の人が関わって作成される文書の効率的なまとめ方を学習します。今年度から校務 PC に合わせて Word 2003 で実施します。

◆H22.08.05(木) 画像編集入門と画像編集上級

Photoshop Elements を使って、入門編では画像のサイズ変更や単純な画像補正と大量の画像データのサイズ変更をまとめて行う手順について、中級編では画像に対する様々な補正・加工とレイヤーを活用した合成などを行う手順について学習します。

画像処理のための基礎知識

色の三属性(色相、明度、彩度)、混色(加法混色、減法混色)、RGB、CMYK
色深度(グレースケール、インデックスカラー、フルカラー)、画像の情報量、様々な画像形式
画像解像度(ピクセル数と dpi 値)

入門編の画像処理

クイック補正機能による画像の補正(回転、明るさ補正、カラー補正、ぼかしとシャープ)
カラーバリエーション機能による画像の補正、画像の切り抜き(トリミング)、画像解像度の変更
基本的なエフェクト(ぼかし、影、額縁)、画像の印刷

中級編の画像処理

レベル補正による明るさ・コントラストの調整、コピースタンプツールによる不要部分の消し込み
ノイズの低減、色の置き換え、スキャン画像の補正(傾き、裏写り)
範囲選択のテクニック、レイヤーの活用(文字の入力、合成など)

電線が写ったこんな写真も



ほらこのとおり・・・（中級編）



◆H22.08.06(金) 情報モラル指導のための教材研究1(小学校)

この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、以下のように決定させていただきました。

- ①モデルカリキュラムの簡単な紹介
- ②2 時限程度のモデル授業とおすすめ映像の紹介
- ③教材の確認と検索を各自で実施→モデルカリキュラムの参考教材への追記



◆H22.08.10(火) 情報モラル指導のための教材研究2(中学校)

この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、以下のように決定させていただきました。

- ①モデルカリキュラムの簡単な紹介
- ②2 時限程度のモデル授業とおすすめ映像の紹介
- ③教材の確認と検索を各自で実施→モデルカリキュラムの参考教材への追記



◆H22.08.11(水) Word 活用3(差込印刷と宛名印刷)

個人宛の案内文やはがきの宛名印刷、名札や名刺の作成など、Excel で作成した名簿データを使って Word で差込印刷を行う手順を学習します。今年度から校務 PC に合わせて Word 2003 で実施します。

◆H22.08.17(火) Excel 活用3(アンケート集計)

アンケート集計と集計結果の報告書作成を効率的に行う方法を学習します。データベース関数、数値のグラフ化、Word 文書への貼り付けなども紹介します。今年度から校務 PC に合わせて Excel 2003 で実施します。

◆H22.08.18(水) インタラクティブユニットとプロジェクタの活用研究

この研修講座は「柏崎市刈羽郡学校教育研究会 情報教育研究部」との共催であり、研修内容については事前に情報教育研究部の先生方と打ち合わせの上、決定させていただきます。(詳細未定)



◆H22.08.23(月) Excel マクロ入門1(自動記録、印刷制御、入力支援など)

Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。自動記録機能で作られたマクロを部分的に修正して、印刷指示や、データ入力などを容易にすることを目指します。マクロに興味はあるが、自分で作るには何から始めてよいかわからないという方はぜひ受講して下さい。今年度から校務 PC に合わせて Excel 2003 で実施します。

◆H22.08.24(火) PowerPoint 活用1(スライドマスターと発表者ツール)

PowerPoint のスライドマスターを活用したオリジナルデザインのプレゼンの作成手順と、ノート機能・発表者ツールなどの発表者向け機能について学習します。今年度から校務 PC に合わせて Power Point 2003 で実施します。

◆H22.08.25(水) Excel マクロ入門2(分岐処理、繰返し処理、ユーザーフォームなど)

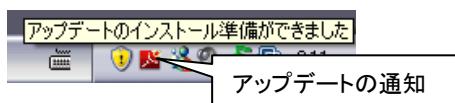
Excel のマクロ機能(VBA)の基礎を学習します。条件により処理を分ける分岐や繰返しを使って、自動記録ではできないマクロ処理を行えることを目指します。Excel マクロ入門1を受講した人、マクロの自動記録は使ったことがあるという人が対象となります。今年度から校務 PC に合わせて Excel 2003 で実施します。

【注意】8/23 午後に新教育課程伝達講習会が入ったため、当初 8/23 午後の予定を 8/25 午後に変更させていただきました。

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

Adobe Reader のアップデート表示が出ていませんか？

PDF ファイルを開くソフトウェアである「Adobe Reader」は利用者も多く、ネット上にもたくさんの PDF ファイルが存在しています。利用者が多いという事は攻撃のターゲットになりやすいですし、脆弱性が悪用されると、ネット上の PDF ファイルを開いただけで大きな脅威にさらされる可能性があります。4 月号で「Adobe Reader」の自動更新機能の設定を紹介しましたが、いまだに下記の様なアップデートの表示が出たまま放置されている PC を多く見かけます。自分の PC のデスクトップ右下の通知領域を確認し、まだインストールされていないアップデートがありましたら、速やかに適用して下さい。



セキュリティホール情報

マイクロソフトより、7 月 14 日付で 7 月の定期更新として、Windows などの重要な更新が下記のように公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくをお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能を ON にする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにして下さい。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	深刻度
1	MS10-042 Windows の重要な更新	ヘルプとサポート センターの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2229593)	Windows XP, 2003server	緊急
2	MS10-043 Windows の重要な更新	Canonical Display Driver の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2032276)	Windows 7(x64) 2008ServerR2(x64)	緊急
3	MS10-044 Access の重要な更新	Microsoft Office Access の ActiveX コントロールの脆弱性により、リモートでコードが実行される (982335)	Access 2003,2007	緊急
4	MS10-045 Outlook の重要な更新	Microsoft Office Outlook の脆弱性により、リモートでコードが実行される (978212)	Outlook 2002, 2003, 2007	重要

注意 警告 重要 緊急

は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。*付き NO の項目は企業向け。

プロジェクト K

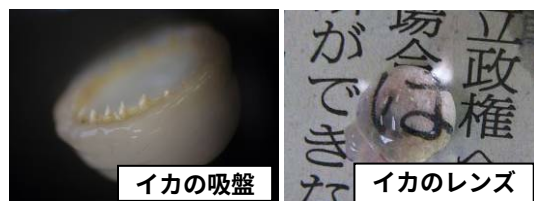
(科学技術教育センターだより)

研修会・事業の一コマ

・・・ 研修会の様子&参加者の声など ・・・

○ 中学校2分野「動物たちの世界」(6月22日実施)

◇内 容 「動物たちの世界」に新しく加わった『無脊椎動物の仲間』について、スルメイカの解剖を中心に研修を行いました。新学習指導要領では、「生命」を柱とした内容のひとつに、「生物の多様性と共通性」をあげています。解剖を通して、脊椎動物と無脊椎動物の相違点と共通点に注目し、動物全体を概観する力を養いましょう。イカは、食材として身近な存在であること、1年中安定して入手できること、無脊椎動物の中でも大型であることなどから、観察するのに適しています。研修会では、全体の体のつくりを観察するだけでなく、目からレンズを取り出したり吸盤の様子を実体顕微鏡で観察したりしました。参加した先生方の、学生時代に帰ったように熱心に観察する姿が印象的でした。



○ エネルギー教育 (6月25日実施)

◇会 場 柏崎原子力広報センター、柏崎刈羽原子力発電所
◇講 師 (株)e-サイエンスコミュニケーション 舟生 武司 様
◇内 容 前半は広報センターで、舟生武司先生を講師に放射線について学習をしました。簡易霧箱を使って放射線の飛跡を観察したり、「はかるくん」を使って放射性物質から出る放射線を測定したりするなど、活動を多く取り入れた講義でした。後半は柏崎刈羽原子力発電所に移動して、発電所構内の見学をしました。普段入ることのできない管理区域まで見せてもらうことができました。半日の日程ではありましたが、内容の濃い研修会でした。なお、「はかるくん」は(財)日本科学技術振興財団(<http://hakarukun.go.jp>)から無料で借りることができます。



○ 昆虫採取・観察会（7月3日実施）

- ◇会場 西山自然体験交流施設「ゆうぎ」
◇講師 柏崎昆虫愛好会 北岡 茂男 様、 滝沢 實 様、 細山 義基 様
◇内容 昆虫を探し出すコツや昆虫の見分け方について話を聞きながら、昆虫採取を行いました。子どもたちに負けないくらい熱心に昆虫を探す「お父さん」達の姿が印象的でした。採取・観察会の終わりには、採取してきた昆虫を並べ、講師の先生から採取した昆虫の名前を教えてくださいました。天気予報では雨マークだったにもかかわらず、雨に当たらず、後半はお日様が顔をのぞかせる中、活動することができました。



○ 野外研修「柏崎の地層観察会」（7月13日実施）

- ◇会場 椎谷海浜公園～石地小学校下海岸～出雲崎町落水川河口
◇講師 柏崎市教育委員会学校教育課 品田 やよい 様
◇内容 実際の露頭観察において、どのように指導するか、大きくとらえて細かく観察する方法について、実際の実践をもとにお話いただきました。残念ながら、満潮のため石地小学校下の海岸では石畳のように広がる泥岩の上を歩くことができませんでしたが、干潮の時間帯にぜひ、生で観察していただきたい場所です。



○ 要請研修「科学研究のススメ」「標本の作り方」（6月下旬～7月上旬実施）

- ◇内容 夏休みも近づき、小学校で科学研究の進め方や標本の作り方について児童を対象に研修会を行いました。「科学研究のススメ」では科学研究のテーマにはどのようなものがあるのか、どのように研究を進めたらよいのかを中心に、「標本の作り方(植物・貝)」では採集の仕方から標本にするまでの手順を中心に説明しました。短い時間の中で、概要説明程度の内容で終わってしまいましたが、科学研究や標本作りに興味をもってくれる児童が1人でも増えることを願っています。

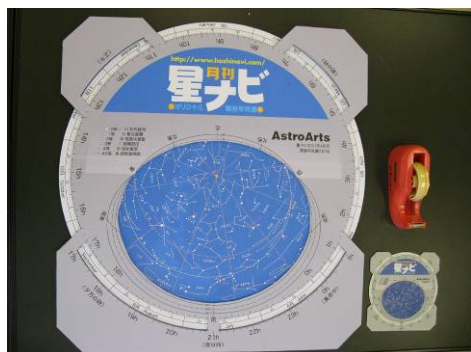


★紹介します！おススメ教材！

（センターの教材は貸し出し可能です。どうぞご利用ください。）

研修会等で紹介した教材です。センターの教材は貸し出しも可能です。貸し出しを希望される方は、科学技術教育センター（20-0212）にご連絡ください。また、外部からお借りした教材については、問い合わせ先を参照ください。

※センターの教材については、貸し出し期間は原則1週間です。ほかに予約が入っていないければ延長することも可能です（要電話連絡）。



○大型星座早見盤 <貸し出し可能>

大型星座早見盤（1辺の長さは約80cm）を製作しました（写真右下にあるのが通常サイズです）。星図の中心部は割りピンで固定してあるので、自由に回転でき、普通の星座早見盤と同じように使うことができます。星座早見盤の使い方の説明等に使うことができます。

◆参照：「星座早見盤ぐるぐる」

（<http://www.astroarts.co.jp/hoshinavi/magazine/planisphere/index-j.shtml>）



○熱収縮チューブ（放射線の利用）<提供>

熱を加えることで内径 26.8mm のチューブが内径 12.5mm まで収縮します。この熱収縮チューブも放射線を利用した技術によって作られています。径の細いものはホームセンター等でもよく見かけますが、この太さのものは柏崎ではあまり見かけないようです。エネルギー教育の研修会で、舟生武司先生から分けていただいたものが、まだ少しだけ残っていますのでお分けすることができます。なくなり次第終了。



写真（http://hakarukun.go.jp/html/line_up.htm）

○はかるくん（放射線測定器） <紹介>

「はかるくん（放射線測定器）」は、日本科学技術振興財団から無料で借りることができます。「はかるくん」本体だけでなく、特性実験セット（放射線源や遮蔽物などがセットになっています）を使うと、そのまま放射線測定実験ができます。中学校1分野「科学技術と人間」だけでなく、総合的な学習でも使うことができます。

◆問い合わせ先：

（財）日本科学技術振興財団（<http://hakarukun.go.jp>）



○ホネホネセット（人体骨格模型）<紹介>

国立科学博物館から送料のみで借りることができます。小学校4年生「人の体のつくりと運動」や中学校2分野「動物たちの世界」で使うと有効です。体の中の骨の存在に注目するだけでなく、背骨をばらばらにして組み立てたり関節のつくりを観察したりすることで体のつくりの巧妙さに気づくことができます。学習内容に応じて使い方は何通りも考えられます。

◆問い合わせ先：国立科学博物館（Tel03-3822-0111）

お知らせ

○ 不要薬品の廃棄手続きはお済みですか？

不要薬品の廃棄手続きはお済みでしょうか。廃棄薬品の事前報告締め切りは、8月6日（金）です。報告忘れの無いようにお願いします。また、学校で処分できる不要薬品は、学校薬剤師の指導のもと、できるだけ学校で処分していただくようお願いします。処分方法について不明な点がございましたら、科学技術教育センターまでお問い合わせください。

○ 上越地区合同野外研修会について

◇開催日 9月23日（木・祝：秋分の日）

6月に開催予定でした上越地区合同野外研修会を、9月23日（秋分の日）に開催したいと考えています。当初の予定では、糸魚川・マイコミ平での開催を予定していましたが、まだ、マイコミ平で開催できる目処が立っていません。8月下旬まで待って、マイコミ平にするか、糸魚川地区の別の場所（おそらく地質が中心になると考えられます）にするか、場所・内容等を決定したいと考えています。決定次第お知らせしたいと考えています。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。

8月の行事予定（研修会など）

○ 参考作品展

◇日 時 7月31日（土）～8月14日（土）まで

◇会 場 ソフィアセンター（展示室）

◇内 容 夏休みの標本作りの参考に、どうぞお越しください。

○ 宿泊野外研修会「木曽駒ヶ岳」※定員に達しました。

◇日 時 8月1日（日）～8月2日（月）

◇内 容 中央アルプスの最高峰、木曽駒ヶ岳に挑みます。上越科学技術教育研究会との合同開催です。応募多数につき、定員に達しました。

○ 中学校2分野「地球と宇宙」

◇日 時 8月9日（月）15：00～16：45

◇内 容 「地球と宇宙」の学習では、宇宙についての時間概念や空間概念を形成し、天体の位置関係や運動について相対的にとらえさせることが大切です。新内容「月の運動と見え方」を取り上げ、実際の観測や教具を使いながら「地上からの視点」と「宇宙から俯瞰した視点」で月の動きや満ち欠けについて考えさせる授業の手立てについて研修します。

○ 小学校6年「電流のはたらき」

◇日 時 8月17日（火）15：00～16：45

◇内 容 新内容の「電気の利用」に関する研修会です。移行用教科書補助教材に載っている実験を成功させるためには、かなり限定された実験条件の整備が求められます。教材作りと展開のポイントについて研修し、授業に備えましょう。

○ 標本作製相談会（名前調べ）

◇日 時 8月21日（土）10：30～15：30（中学生は午後から受付）

◇会 場 ソフィアセンター（会議室）

◇内 容 標本（植物、昆虫、貝、海藻など）のまとめ方や名前が分からないときの相談会です。直接、専門の先生に話を聞くことができます。

心の窓

No.131

平成 22 年 7 月 26 日 (月)

〒945 - 0833 柏崎市若葉町 2 - 31

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610

学校訪問相談



学校訪問相談では、主に、下記の相談を実施しています。

1 定期学校訪問相談

年1回、訪問者2人体制で実施しています。今年度の定期学校訪問相談は終了いたしました。

○ 主な相談内容

相談内容と件数の割合は下記の通りです。

(柏崎市立全小・中学校)

相談 内容	特別支援 (通常学級在籍)	不登校傾向 不登校	特別支援 (特支学級在籍)	生徒指導	学級経営 学習指導	その他
割合	57%	18%	11%	7%	5%	2%

通常学級に在籍する特別支援を要する児童生徒の相談件数の割合が半数を超え、また、昨年度(38%)に比べ、増えています。対応に苦慮している学校や学級の実態が明らかになりました。特性に起因する不登校傾向・不登校状態が見られる場合もあります。

今後、全ての教職員が、発達障害特性についての理解を深め、その対応策を考えて校内体制を整え、支援することが課題となってきます。夏休み中の相談も予定されています。

2 要請学校訪問相談

今後、要請学校訪問相談を実施していきます。学級経営などは4・5・6月が勝負です。早めの気づきや対応が重要となります。今年度も担任自ら、または校長・養護教諭の勧めで、3件相談を受けました。こちらから連絡をさせていただく場合もあります。話すことにより共に考え、教職員の皆様の心が軽くなり、少しでも、元気になれば幸いです。

3 学校サポート協議会

児童生徒にかかわるケースを学校職員、教育センター担当カウンセラー・相談員、元気館(子ども課・元気支援課)職員、福祉課職員等で協議します。情報を共有し、それぞれが今後の支援内容や具体策を検討し合っています。今年度もすでに6件実施しました。また、8月中の協議会も何件か予定されているところです。

お電話等で連絡いただければ、訪問させていただきます。(派遣申請等の書類は不要です。)

(文責 笠木 典子)

☎ **23-4591 教育センター**
(訪問相談担当：笠木・寺瀬)

ふれあいルームから

～えんま市に行ってきました～



6月16日にふれあいルームでえんま市見学に出かけました。あいにくの雨でしたが、子どもたちにとっては、一年に一度の大イベントです。傘をさしてみんな教育センターから歩いていきました。集合場所と時間を決めて、いくつかのグループに分かれて散策しました。見学前の事前の注意事項で「クジをやりすぎない」というものが通級生から出されました。実際の通級生の様子を見て

いても、お金の使い方がとても堅実で、まず全部のお店を見てまわって、ここぞという所で買っていました。ふれあいルームには「しっかり者」が多いです。

えんま市のようにみんなが楽しみにしている地域の行事というのは、子どもたちにとっても地域の方と触れ合う良い機会ですし、社会勉強になります。普段は人ごみが苦手なふれあいルームの通級生たちも、お祭りの魔力にかかって、雨の中を元気に楽しんで来ました。



(文責 ふれあいルーム 寺澤 朋法)

カウンセリングルームから

「子どものトラウマと心のケア」



今回は「子どものトラウマと心のケア」について、先日行われました武蔵野大学の藤森和美先生のご講演から、ポイントを幾つか紹介させていただきます。

トラウマとは、自分自身が重症を負いそうになったり、実際に重症を負ったり、あるいは他人の死や重症を負うような場面を目撃したりするなどのショックな体験をすることで受ける心の傷を指します。柏崎市でも、中越地震・中越沖地震と大きなショックを受ける体験がありました。このような自然災害のほか、事故・いじめ・

暴力なども、トラウマとなるような出来事として挙げられます。

一般にトラウマ体験をした子どものストレス反応として、頭痛や腹痛などの「身体反応」、罪悪感や無力感などの「感情反応」、大人のそばから離れないなどの「退行現象(赤ちゃん返り)」が見られることがあります。

さて、トラウマ体験をした子どもへの心のケアのポイントは、大きく3つあります。①「安心・安全の保障」(周囲の大人が落ち着き、可能な限り早く日常生活のペースに戻すなど)②「正しい知識と対処法」(予測される反応と対処法について日頃からよく理解しておくなど)③「子どもの主体性とペースが守られること」(子どもが話したいことを聴き、話したくないことはしつこく聞きだそうとしないなど)です。

例えば災害や事故などのように、子どもがトラウマ体験をするようなとき、周囲の大人にも同様の辛い体験があり、精神的ゆとりがないことが多いと思われます。しかし、そのようなときこそ、子どもからのSOSのサインを安易にわがままや怠けと捉える危険性が増します。この危険性を忘れずに、子どもと向き合う時間をとり、適切な対応をしたいものです。

(文責 栗脇 瞳)

東京都教育委員会の取組を紹介します！

＜東京都立特別支援学校清掃技能検定～職業教育の充実を目指して～＞

東京都教育委員会によると、特別支援学校卒業生は、就労後、多くの場合、主な業務の他に清掃業務に取り組んでいるという調査結果があります。そこで、都教育委員会では、平成 19 年度から国家試験に準じた基準で特別支援学校用の清掃技能検定を実施しています（ただし、公的な資格を与えるものではありません。）。検定では、定められたマニュアル通りにテーブル拭きや床清掃、窓清掃を行い、専門の講師により判定が行われます。判定後には、相当の級の認定書が生徒に授与されます。この検定制度は、生徒のスキルの獲得状況を確認できるだけでなく、次のような視点でも有効です。

- ☆生徒…検定合格によって自信がつき、次の目標が明確になって意欲が向上する。
- ☆教師…次の目標に向けて、指導の組立てや指導法の改善がしやすい。
- ☆保護者…学校と連携した家庭での支援がしやすくなる。
- ☆就労先…生徒の実力の客観的な把握、適した業務の工夫が容易になる。



障害をもつお子さんの清掃指導においては、各学校でもいろいろと工夫され、ご苦労されていることと思います。この東京都の取組みは、知的障害特別支援学校の生徒を対象としたものですが、各学校での日常の指導においても生かせる内容であり、また、お子さんの将来の社会参加に向けても役立つ内容であると思います。詳しいテキストや内容は都教育委員会の HP にて閲覧できます。難易度の高いものもありますが、興味のある方はぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

（文責 長谷川 裕美）

教育相談班 8 月の予定



＜学校訪問＞

9 日（月） 9:30～ 鏡が沖中

＜ふれあいルーム＞

8 日（日） 卒業生親睦会（国民休養地）
27 日（金） 通級開始日

＜カウンセリングルーム＞

いろいろ体験グループ（SST）

6 日（金）	16:00～17:00	小学生 A グループ
	16:30～17:30	小学生 C グループ
20 日（金）	16:30～17:30	小学生 B グループ
27 日（金）	18:30～20:00	中学生第 1 グループ

＜その他の予定＞

4 日（水）	13:00～	就学相談（教育センター）
17 日（火）	13:30～15:00	子どもの虐待防止講演会（柏崎エネルギーホール）
19 日（木）	11:50～16:45	上越地区特別支援教育研究大会 柏崎・刈羽大会 （刈羽村生涯学習センター「ラピカ」・農村環境改善センター）

中年期の危機

教育相談係長 小林 東

中年期のことを「思秋期」と最初に名付けたのは誰だっただろう。「壮年期」「中年期」「思秋期」「更年期」「熟年期」などの呼び方のうち、私はこの「思秋期」が最も好きだ。『中年期の危機』といわれるように、この時期は子育てや仕事の責任が増し、より生産的な働きを周囲から最も期待される一方で、からだ(記憶力、視力、体力)の老化が目立ち始める。今まで簡単にできていたことができなくなって己の限界や不自由さを感じたり、人間関係の葛藤やストレスと常に隣り合わせの結果、心身の調子を崩しやすいのがこの時期だ。個人的な趣味を押しつけて恐縮だが、中年期の心の病の予防薬として、次の二作品の鑑賞をお勧めしておきたい。

①『クリスマス・キャロル』

イギリスの古い作家ディケンズの中編小説。「3人のゴースト」など、過去に何度か映画化されている。特に昨年冬のディズニー映画(ロバート・ゼメキス監督)の出来栄えが良く必見。人情のかけらもない守銭奴の老人(スクルージ)がクリスマスの前夜に知人の男の幽霊に会い、自分の過去、現在、未来の姿を見せられた結果、己の罪を悔い改めて心を取り戻す、というあらすじ。

②『異人たちの夏』

1988年の山田太一の同名小説(山本周五郎賞の第1回受賞作品)を、翌年に大林宣彦監督が映画化した。妻子と別れた人気シナリオライターの主人公が、少年時代に交通事故で死別したはずの両親と妖しげな若い恋人に出逢う。彼らとのひと夏の奇怪な交流を描いた作品。映画ではプッチーニのARIAや昭和時代の浅草の仲見世が随所に登場し、不思議な郷愁を誘う。

ユウガオの思い出

庶務 赤澤 美保

最近、トマトときゅうりの食べ方について考えています。トマトときゅうりは夏野菜の代表格。自分で作っているわけではないですが、実家へ顔を出すたびにこれでもかというくらい持たされます。美味しくいただきたいのはヤマヤマですが私の貧弱なレパートリーでは消化しきれず・・・ぜいたくな話ですが少し飽きがきます。トマトはビタミンCやリコピンなどが豊富、きゅうりは利尿作用と夏には欠かせない野菜ですが、生のままたくさん食べると体が冷えてしまいます。トマトはソースやスープに加熱して食べますが、さてきゅうりは？どなたかきゅうりを使ったおいしいレシピがあったら教えていただきたいと思います。

さて、もう一つ私にとって夏を感じるのがユウガオです。ユウガオには特別な思い出があります。もう十何年も前の夏ですが、祖母の家に遊びに行くと、祖母は猛暑の中ユウガオを細長く剥いてかんぴょうを作っていました。私もそばで手伝い、初めてのかんぴょう作りを体験しました。そのとき写真を撮ったのですが、ユウガオを片手に笑いながらピースをして写った祖母の姿がなんだかとてもほのぼののしていていい感じだったのです。残念ながらそのときの写真はどこかに紛れこんでしまいましたが、今年も初物のユウガオを食べてまたあのときの祖母の笑顔を思い出しました。

H22年度の教育センター参加・利用状況

	研 修 講 座 ・ 事 業 名		4月の 利用数	5月の 利用数	6月の 利用数	H22年度 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座　＊		2回	3回	5回	10回	
			20人	117人	114人	251人	
	共催研修、研修講座		1回	1回	1回	3回	
			23人	47人	45人	115人	
	学校の要請研修会		0回	0回	0回	0回	
			0人	0人	0人	0人	
	調査研究員会,教科研修員会		0回	1回	0回	1回	
			0人	14人	0人	14人	
	教育情報化研修講座　＊		1回	6回	7回	14回	
			16人	30人	68人	114人	
	情報教育主事の要請支援等		17回	4回	9回	30回	
			104人	15人	26人	145人	
その他の相談・利用・参加数		0回	0回	19回	19回		
		0人	0人	132人	132人		
教科書センター利用閲覧数		4人	1人	312人	317人		
教育 研究 班 ・ 科 学 技 術 教 育	理科研修講座　＊		2回	2回	2回	6回	
			43人	10人	20人	73人	
	学校等の要請研修		0回	1回	2回	3回	
			0人	20人	166人	186人	
	地域の自然研修・観察会		0回	1回	1回	2回	
			0人	44人	9人	53人	
	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	0人	4,578人	4578人	
	理科教育の相談・支援		2件	3件	9件	14件	
	理科教材・物品の貸出		3件	3件	14件	20件	
(教職員研修の合計)		43人	30人	20人	93人		
教育 相 談 班	カウンセリングルーム来室相談		新規相談件数	47件	20件	17件	84件
			のべ相談件数	59件	50件	48件	157件
	学校訪問相談		2回	16回	16回	34回	
	家庭訪問相談		訪問対象者数	0人	0人	0人	0人
			訪問のべ回数	0回	0回	0回	0回
	電話相談		4件	3件	2件	9件	
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	4回	5回	9回	
			0人	20人	28人	48人	
	ふれあいルーム在籍人数		小学生	3人	3人	3人	9人
			中学生	6人	7人	8人	21人
	ふれあいルーム通級日数		17日	18日	22日	57日	
	ふれあいルーム通級のべ人数		小学生	36人	42人	46人	124人
			中学生	47人	58人	107人	212人
	ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		6人	6人	7人	19人	
教育団体， Ｐ Ｔ Ａ， 市民等の利用			172人	226人	456人	854人	
教育センター事業の参加・利用総数			582	739		7,534	

日 曜	研修・行事・会議	内部事務▼・出張等	関係事業・施設貸出等
1 日	科・小中合同野外研修会（～8/2）木曾駒ヶ岳		
2 月	研・特別支援「個別の支援と学級経営」9:00～11:00 学校安全「AED実技講習Ⅰ」13:30～16:30 情・「Word活用2」9:00～12:00	▼広報9/5号×切	スクールサポート相談員研修会（第一研）終日
3 火	研・学校安全「AED実技講習Ⅱ」13:30～16:30 情・「Excel活用2」9:00～12:00	就学指導委員会通級部会（相談室）14:30	スクールサポート相談会（第一研ほか）終日
4 水	研・学校安全「AED実技講習Ⅲ」13:30～16:30	▼所内会議 13:00 就学相談 PM	スクールサポート相談会（第一研ほか）終日
5 木	研・「園・学校におけるカウンセリング技法」10:00～12:00、「学校におけるキャリア教育」13:30～15:30、情・「画像編集入門」9:00～12:00、「画像編集集中級」13:00～16:00	学校訪問（第五中：笠木、寺瀬）13:30	
6 金	研・図書館教育「ブックトークの魅力」13:30～16:30 情・「情報モラル指導のための教材研究1（小学校）」13:00～16:00 相・いろいろ体験グループ（小A/C）16:00/16:30		退職校長会（第一研）13:30
7 土			
8 日	ふ・卒業生親睦会（国民休養地）10:00～14:00		
9 月	研・社会「市内文化財巡り」9:00～16:45 科・2分野「地球と宇宙」15:00～ 相・拡大相談 班会議 13:00	学校訪問（鏡が沖中：笠木、寺瀬）9:30	A L T 担当者会議（多目）9:00
10 火	研・川での投網体験（野田コミセン）9:00～12:00 情・「情報モラル指導のための教材研究2（中学校）」13:00～16:00		学校研家庭科部会（第一研）14:00 事務研第3グループ（ミーティング）14:00 昼間育成14:00
11 水	研・「小学校外国語活動」9:00～12:00、「教師のための英会話教室」13:30～15:00、総合「子どもが本気になる総合的な学習を求めて」15:00～ 情・「Word活用3」13:00～16:00		
12 木		心のケアセンター運営会議（小林東）10:00	音楽教育研究部（第一研）14:00
13 金			
14 土			私の主張（市プラ：岡嶋、田原）PM
15 日			
16 月			
17 火	科・小6「電流のはたらき」15:00～ 情・「Excel活用3」13:00～16:00		子どもの虐待防止研修会（エネホ）13:30
18 水	研・「インタラクティブユニットとプロジェクトの活用」13:00～16:00 「学校事務研修1」14:00	▼広報9/20号×切	エネルギー教育視察研修：所長13:00 学校事務研究部（多目）9:00
19 木			上越地区特支教育研究大会（ラピカ）11:50 学校研教育講演会（ラピカ）PM
20 金	研・特別支援「WISC－Ⅲ入門」9:00～16:00	教育懇談会（松島：所長、矢沢）14:30 学校訪問（新道小：笠木、寺瀬）9:30	
21 土			
22 日			中高生と大人の座談会（市プラザ：岡嶋、田原）PM
23 月	研・道徳「教育活動全体で行う道徳教育の推進」14:00～ 情・「Excelマクロ入門1」9:00～ 相・いろいろ体験グループ（小B）16:30 相・相談班会議 13:00		
24 火	研・「WISC－Ⅲ事例検討」9:00～16:00 情・「PowerPoint活用1」13:00～16:00	定例教育委員会	
25 水	保健管理システム検討委員会（情報室）9:00～ 情・「Excelマクロ入門2」13:00～16:00		
26 木			
27 金	相・いろいろ体験グループ（中①）18:30 ふ・通級開始日	▼紙資源物回収	柏刈特支教育研究協議会研修会（多目）PM
28 土			
29 日			市民会議30周年記念事業（市プラザ）PM
30 月		上越市特支担任研修会（上越市教育プラザ：小林東）13:30	
31 火			
研・教育研究班 科・科学技術教育 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター 【 】は未確定の行事・時間			

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者
で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方
法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにも
ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造
と検証の精神が必要であるという趣旨から
情報紙の名称を「GALILEI」としています。

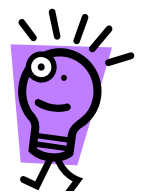
教育センターの情報とともに、柏崎の教育
を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成22年7月末日発行

編集・表紙写真撮影 中山 博迪

「ガリレイ」に関する意見・感想は、下記へ

E-mail nakayama@kenet.ed.jp



柏崎市立教育センター

TEL(代表) 0257-23-4591
FAX(代表) 0257-23-4610

〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31

教育研究班・情報教育 TEL・FAX 23-1168
教育研究班(科学技術教育) TEL 20-0212 FAX 20-0205
教育相談班(カウンセリングルーム) TEL 32-3397
// (電話相談) TEL 32-4115
E-mail k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp